

2級建設機械施工管理(第二次検定)

※この欄には記入しないでください。

受検番号

(着色部)は全箇所に必ず記入または該当番号に○をつけてください。

※ 誤って記入した場合は、記入した箇所に二重線を引き空白部に訂正事項を記入してください。訂正印は不要です。

※ 年月が一桁の場合は10の位に0(ゼロ)を記入し、受検番号等は左詰で記入してください。

D-①

申込み日 令和8年 月 日

フリガナ										
受検者氏名	(氏)					(名)				

フリガナ										
通称名	(氏)					(名)				

※ 長名の方は、フリガナ氏名を各10文字以内に略して記入してください。外国籍の方は、右欄に通称名も記入してください。

生年月日

令和	平成	昭和		年	月	日
1	2	3				

本人と連絡のとれる電話(携帯)番号・FAX番号

TEL	—	—	FAX	—	—
-----	---	---	-----	---	---

本籍地	01 北海道	02 青森県	03 岩手県	04 宮城県	05 福島県	06 茨城県	07 群馬県	08 栃木県	09 群馬県	10 埼玉県	11 千葉県	12 東京都	13 神奈川県	14 新潟県	15 富山県	16 石川県	17 福井県	18 山梨県	19 長野県	20 阿倍野	21 関西	22 関東	23 関東	24 関東	25 関東	26 大阪府	27 兵庫府	28 奈良県	29 和歌	30 鳥取県	31 岡山県	32 広島県	33 山口県	34 徳島県	35 香川県	36 高知県	37 香川県	38 高知県	39 福岡県	40 佐賀県	41 長崎県	42 熊本県	43 大分県	44 宮崎県	45 鹿児島県	46 沖縄県	47 (国籍を記入)	48 (外国籍)
-----	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	--------	------------	----------

郵便物送付先住所	〒	都道府県
	(会社の場合は、会社名と所属部署まで記入してください。)	
勤務先住所	〒	都道府県

↑ 郵便物送付先住所が勤務先の場合は、「1」を○で囲んでください。その場合、下欄の「現在の勤務先」の記入の必要はありません。

勤務先の所在地と会社名	〒	都道府県
-------------	---	------

TEL — —

TEL — —

希望する第二次検定(筆記)の受検地										希望する第二次検定(実技)の受検地 ^{※1}										第二次検定(実技)受検種別 ^{※2}												
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5	6				
北	滝	東	新	名	大	広	高	北	那	千	仙	下	秩	小	富	刈	明	小	広	高	糟	國	第1種	第2種	第3種	第4種	第5種	第6種				
廣	沢	京	潟	古	阪	島	松	九	州	歲	台	都	父	松	士	谷	石	野	島	松	屋	頭	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡			
島																																

※1 第二次検定(実技)は、受検地により実施しない試験科目があります。受検の手引2頁で、実施の有無を確認してください。なお、試験会場の規模と受検者数によっては、希望する受検地とならない場合があります。

※2 下表より、実技試験の受検種別を選択して該当する番号を○で囲んでください。

第1種	第2種	第3種	第4種	第5種	第6種
トラクター系建設機械	ショベル系建設機械	モーター・グレーダー	締め固め建設機械	舗装用建設機械	基礎工事用建設機械

(再受検者は、この欄の記入は必要ありません。)

受検資格に 関係する 試験・資格 または免許	1	1級建設機械施工管理第一次検定										合格年	令和	平成	年	合格証明書番号 または受検番号			
													1	2					
	2	2級建設機械施工管理第一次検定										合格年	令和	平成	年	合格証明書番号 または受検番号			
	3	2級建設機械施工技術検定学科試験											1	2					
	2	2級建設機械施工管理第一次検定										合格年	令和	平成	年	合格証明書番号 または受検番号			
	3	2級建設機械施工技術検定学科試験											1	2					

※ 合格している第一次検定または学科試験の該当する番号を○で囲み、その合格種別、合格年、合格証明書番号等を記入してください。

1つの検定試験で2つの種別を合格している方は、その2つの種別を記入してください。

◎ 受検案内・通知等は、この票のデータに基づき行われます。記入間違いのないように十分注意してください。

◎ 記入欄は裏面にもあります。該当する欄に記入してください。

D-② このD-②の情報は、統計上の目的に限り使用するものです。

性別	男	女	非回答		
	1	2	3		
最終学歴	01. 大学 05. 専門学校(高度専門士)	02. 短大、高等専門学校(5年制) 06. 専門学校(専門士)	03. 高等学校 07. 専門学校(05、06以外)	04. 中学校 08. その他	
専攻分野	工学系 その他	1 2			
勤務先の業種	01. 中央官庁(出先機関を含む) 02. 地方公共団体 03. 公團・公社・独立行政法人等 04. 建設業(土木工事業)	05. 建設業(建築工事業) 06. 建設業(とび・土工工事業) 07. 建設業(電気工事業) 08. 建設業(管工事業)	09. 建設業(舗装工事業) 10. 建設業(電気通信工事業) 11. 建設業(造園工事業) 12. 建設業(その他の工事業)	13. 建設コンサルタント 14. その他 ()	

D-③ 受検者の区分および一般受検者は受検資格の実務経験の区分を記入のうえ、裏面の該当する票に記入してください。

受検者の区分	一般受検者 再受検者	1 2	→ D-⑥を記入	受検資格の実務経験	新受検資格の実務経験 旧受検資格の実務経験	1 2	→ D-④を記入 → D-⑤を記入
--------	---------------	--------	----------	-----------	--------------------------	--------	----------------------

D-④ 一般受検者のうち、新受検資格の実務経験を受検資格とする方が記入してください。

受 檢 資 格 の 区 分		
区分(Ⅰ)	1	1級建設機械施工管理第一次検定合格後、受検種別に関し1年以上の施工の管理の実務経験
区分(Ⅱ)	2	2級建設機械施工管理第一次検定の受検種別に合格後、受検種別に關し2年以上の施工の管理の実務経験
区分(Ⅲ)	3	2級建設機械施工管理第一次検定に合格した者であって、受検種別に係る建設機械を操作し建設工事を施工した6年以上の実務経験

受 檢 種 別 に 関 す る	受 檢 し よ う と す る 種 別						実 務 経 験 年 月			実 務 経 験 期 間														
	①	第1種	第2種	第3種	第4種	第5種	第6種	年			月	令和	平成	昭和	年		月	～	令和	平成	昭和	年		月
		1	2	3	4	5	6					1	2	3					1	2	3			
実 務 経 験 年 月	②	第1種	第2種	第3種	第4種	第5種	第6種	年			月	令和	平成	昭和	年		月	～	令和	平成	昭和	年		月
		1	2	3	4	5	6					1	2	3					1	2	3			

※1つの種別を受検する者は上段①のみ、2つの種別を受検する者は上下段の①②にそれぞれ記入してください。

D-⑤ 一般受検者のうち、旧受検資格の実務経験を受検資格とする方が記入してください。

※平成28年度～令和2年度までの2級技術検定の学科試験合格者は、すべて旧受検資格での受検となります。

※1つの種別を受検する者は①のみ、2つの種別を受検する者は①②にそれぞれ記入してください。

受検資格を満たすために他の種別の実務経験を必要とする者は③にも記入してください。

合計の実務経験年月が受検資格を満たすことを確認してください。

D-⑥ 再受検者の方が記入してください。

前回の受検年度 受 檢 番 号	受検年度		受検番号						
	令和	年度							

※前回受検から氏名の変更があった方は、前回受検のときの旧氏名を記入してください。

※前回受検から本籍の変更があった方は、前回受検のときの旧本籍地の番号を、D票(表)の本籍地一覧を参考に該当する番号を記入してください。

(注) 氏名に変更のあった方は、その変更が確認できる戸籍抄本等の原本を提出してください。